

ホスピスセミナー

がん患者の不穏と抑うつをいかに理解し、支援していくか
 —「年齢」と「認知機能」に焦点をあてて—

2018年10月20日(土) 13:00~16:00
 会場 ピースハウスホスピス教育研究所

星山 有宏 先生

北里大学病院 麻酔科
 緩和・ペインクリニック部門 助教



2005年3月和歌山県立医科大学医学部医学科卒業。
 康生会武田病院にて初期研修、京都府立医科大学付
 属病院 精神科、独立行政法人国立病院機構舞鶴医
 療センター精神科勤務を経て、2016年4月より現職。
 精神保健指定医、日本精神神経学会 精神医学専門
 医・指導医、日本総合病院精神医学会 一般病院連携（リエゾン）精神医学専門医・
 指導医、日本サイコオンコロジー学会 精神腫瘍登録医

対 象 看護師，医師，薬剤師，MSW，介護
 福祉士等、緩和ケアに関心のある方
 定 員 50名
 参 加 費 一般…3,500円（税込）
 教育研究所会員…3,000円（税込）

申込方法
 下記の申込書にご記入の上、ホスピス教育研究
 所宛にFAX、または郵便でお送り下さい。折り
 返し、ハガキにて受付番号・参加費納入方法
 をお知らせいたします。

申込期限 2018年10月15日（月）
 会場・申込先
 〒259-0151
 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口1000-1
 ピースハウスホスピス教育研究所
 TEL0465-81-8904/FAX 0465-81-5521

交 通
 【電 車】東海道線二宮駅または小田急線
 秦野駅下車タクシーで15分
 【自家用車】東名高速 秦野中井ICより10分
 小田原厚木道路 二宮ICより10分
 西湘バイパス 二宮ICより15分



お す す め

我が国の65歳以上の人口は3000万人を超え、世界で最も高い高齢化率(65歳以上の
 人口割合27.3%)となりました。この傾向は今後も続く予測され、それに伴いがん患
 者は飛躍的に増加していくでしょう。
 また、同時に加齢により、認知機能の低下や、うつ病といった精神疾患の罹患も増大し、
 神経基盤も脆弱化していきます。一方、社会面において、高齢化は家族との別れな
 ど「孤独」という生活状況の変化をもたらします。
 がんそのものが心身面に与える影響は深刻ですが、その影響は年齢により異なります。
 「せん妄」「うつ状態」と、疾患単位で適切に診断、治療していくことは重要ですが、加え
 て、「年齢」や「認知機能」といった側面で理解していくと、不穏や抑うつに、より対処し
 やすいのではないのでしょうか。 [講師からのメッセージ]

現在、星山先生には、日野原記念ピースハウス病院の診療にもご協力いただき、患者
 さんに向き合う姿勢や支援のあり方について学ぶことが多く、本セミナーを企画しました。
 皆さまのご参加をお待ちしています。

10月20日申込み	ふりがな			男	自宅	〒			TEL	()	
	氏名			女	住所						
	勤務先	名称			職 種						
		所在地	〒						TEL	()	
	メールアドレス										
参加証送付先	自 宅 ・ 勤務先 (○印)		ホスピス教育研究所		会 員 ・ 非会員 (○印)						

※個人情報を利用目的をセミナーに関するお知らせに限り、その管理は本教育研究所の個人情報管理取り決めに従い慎重に対応いたします

